

こうふ

春が待ち遠しい奥大山



春の共同作業 (貝田地区)



西成地区



江尾地区

◎主な内容

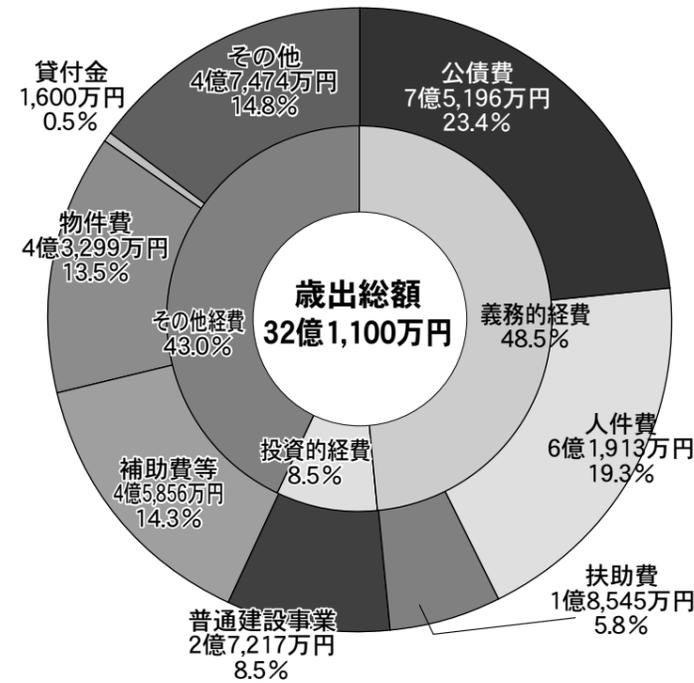
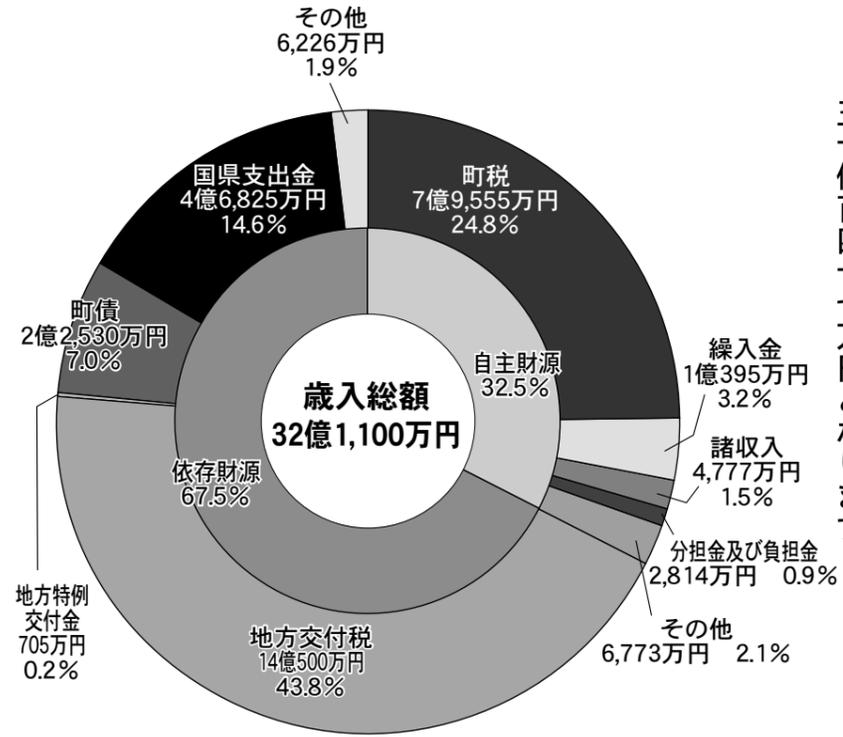
- 平成23年度予算..... 2~4
- 明徳学園修了式 5
- 町の話題 6~7
- 町内無料電話の運用開始について 8~9
- 住宅の耐震改修等に補助金を交付します ほか 10
- ヒナフラチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンについてお知らせ 11
- 子供の国保育園長児プロシエント 12
- 奥大山スノーソフトバレーボール大会 ほか 13
- 学びあなたを応援します！ ほか ... 14
- 学校お助け隊だより ほか 15
- 4月の本棚~町立図書館より~ 16
- 農業委員会だより 17
- 情報コーナー 18
- 人事 19
- 行事あれこれ 20
- 人の動き ほか 21
- 卒園式・卒業式 22

春がそこまで来ています

御机から大山を望む

当初予算

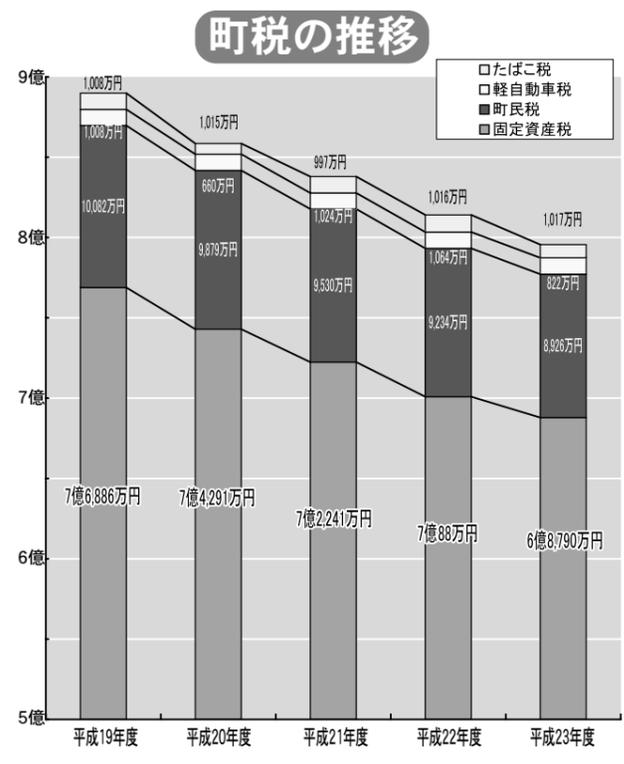
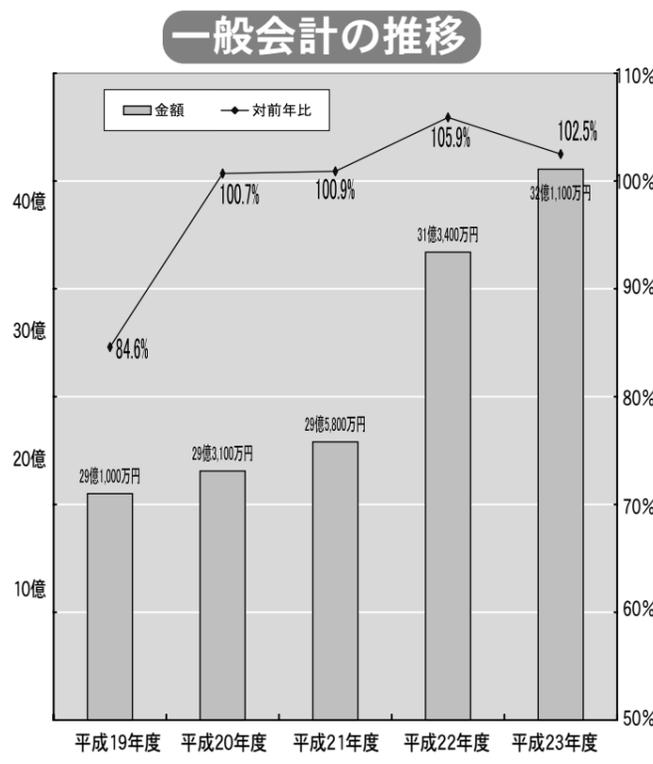
平成二十三年度一般会計予算・特別会計予算が三月十八日議会で可決・承認されました。
 一般会計三十二億一千百万円、特別会計十七億九千四十七万円、合わせると五十億百四十七万円となります。



- 【一般会計】 町が基本的な施策をまかなう予算
- 【特別会計】 一般会計と区分し、特定の事業を行う予算
- 【町税】 みなさんが納めた税金
- 【繰入金】 各種基金の取り崩しによって繰り入れたお金
- 【分担金・負担金】 特別の利益を受けた方から負担していただいたお金
- 【諸収入】 雑入など、その他のさまざまな収入
- 【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 【町債】 町の借金。大きな事業を行うために国や金融機関から借り入れるお金
- 【国・県支出金】 特定の目的のために国や県から交付されるお金
- 【自主財源】 町独自に入ってくるお金
- 【依存財源】 国や県から交付や、借り入れるお金
- 【人件費】 町職員の給与や、町議会議員などの報酬
- 【扶助費】 法令に基づき支出される経費。児童手当、医療扶助など
- 【公債費】 借り入れたお金の返済金
- 【普通建設事業費】 道路など整備するためのお金
- 【積立金】 積み立てたお金
- 【物件費】 消耗品、臨時職員賃金など

行財政方針について

「小さくとも元気で、明るい輝きのあるまちづくり」
 わが国の経済状況は、一部持ち直しに向けた動きが見られるが、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にあります。
 本町の平成二十三年度予算について、歳入では町税の減少を見込み、地方交付税は「地域活性化や雇用対策」、法人税減額に伴う措置などによる加算が盛り込まれるため増額を見込んでいます。
 歳出については、公債費は減少に転じましたが、依然として多額の償還が続きます。財政の健全化を前提に、投資的経費は下水道整備など必要最小限とし、継続事業及びソフト事業を中心に計上しています。
 雪害対策などもあり、厳しい予算編成となりましたが、節約と工夫により住民サービスの向上につとめていきます。



特別会計当初予算

会計名	平成22年度	平成23年度	対前年比	会計名	平成22年度	平成23年度	対前年比
住宅新築資金等貸付事業	183万円	183万円	100.0%	簡易水道事業	1億257万円	1億147万円	98.9%
国民健康保険(事業勘定)	4億57万円	3億9,328万円	98.2%	農業集落排水事業	2億2,421万円	2億4,757万円	110.4%
国民健康保険(施設勘定)	2億6,890万円	2億8,667万円	106.6%	林業集落排水事業	559万円	559万円	100.0%
老人保健	121万円	-	皆減	特定環境保全公共下水道事業	6,047万円	5,777万円	95.5%
介護保険事業(保険事業勘定)	4億4,348万円	4億7,493万円	107.1%	江尾財産区	373万円	328万円	87.9%
介護保険事業(サービス事業勘定)	274万円	244万円	89.1%	神奈川財産区	148万円	130万円	87.8%
介護老人保健施設	3,823万円	9,562万円	250.1%	米沢財産区	504万円	449万円	89.1%
後期高齢者医療	5,138万円	4,430万円	86.2%	合計	16億7,887万円	17億9,047万円	106.6%
索道事業	6,744万円	6,993万円	103.7%				

- ### 主な事業
- 子育て関係
 - 子宮頸がんワクチン、小児肺炎球菌・ヒブワクチン等の接種費助成。
 - 福祉・高齢者関係
 - 各種予防や高齢者買物支援など、安心して生活できるための支援の実施。
 - 生活環境整備関係
 - 下水道二地区の完成を目指すとともに、上下水道の維持管理と町営バスによる安全な生活交通の維持確保。
 - 農林産業関係
 - 野菜の実験栽培への助成、畜産環境向上モデル事業への取り組みのほか、農業基盤整備の実施。
- 水稲については、食味向上の取り組みを継続し、県を代表するブランド米産地を目指す。他の農産物、加工品においてもブランド化の取り組みをすすめる。他の環境王国認定自治体との連携を強化し、全国販売へつなげていく。

観光関係

町の代表的観光施設である奥大山スキー場の安全対策として、昨年末の雪崩災害を教訓として気象観測装置、防災監視カメラ、雪崩防止柵の設置により安全確保に万全を期す。

教育関係

保育園から小中学校の一貫した教育体制の充実を図り、子供たちの教育環境整備の推進。

継続的事業

町道洲河崎下安井線改良工事、美用・杉谷地区の下水道整備を計画しています。雇用対策の取り組みでは、ふるさと雇用再生特別交付金事業及び緊急雇用創出事業を実施し、雇用環境の改善を図っていきます。

また、地域情報通信基盤の整備で、高速でのブロードバンド環境を提供できるようにになりました。これに伴い、ブロードバンドサービスや町独自のサービス提供のため、管理運営の委託費などを計上しています。

平成23年度 主な事業

【一般会計】

(単位：万円)

費目	事業名	事業内容	事業費
総務費	にこにこ事業	町民が笑顔になり、まちが活性化するユニークで個性的な10事業を実施	244万円
	慰霊碑設置事業	雪崩事故により被災された方の慰霊碑を建立	225万円
	環境美化支援事業	町内各集落の花栽培・清掃作業及び周辺美化活動への助成	200万円
	高齢者日常生活交通確保支援事業	高齢者などの交通手段確保のため、タクシー事業者に運営費の助成	300万円
	情報通信設備管理運営事業	光ケーブル施設の保守管理事業	2,720万円
	免許返納者支援事業	免許更新を辞退された高齢ドライバーに、バス回数券・タクシーチケットを交付	4万円
民生費	江府町高齢者買物困難地域緊急支援事業	移動販売車で町内を巡回し、食料品など日常生活用品を販売する事業者に対し経費の一部助成	100万円
	ファミリーサポートセンター事業	子どもの一時的な預かりなどの仲介を行なう組織の設立	6万円
	「人権の花」運動事業	小学校児童・保育園児が、人権を大切にする心を育成するよう「人権の花」を育てるための活動支援	40万円
衛生費	予防接種事業	ヒブ(Hib：インフルエンザ菌b型)・子宮頸がん・小児肺炎球菌ワクチン接種助成	606万円
	5歳児健康診査事業(子育て心理発達相談事業)	小児科医・心理士・学校などの連携による発達障がいなどへの早期対応・発達支援などを実施	30万円
労働費	緊急雇用対策事業	緊急雇用人数 延べ 33人	4,313万円
農林水産業費	農村災害対策整備事業	町内水路のうち7路線について、県が実施する水路改修の事業計画策定負担金	75万円
	新農業水利システム保全対策事業	御机地区の木谷水路改修	1,095万円
	森林環境保全税関連事業(竹林整備)	森林所有者が放置竹林の森林整備・竹林の拡大防止を行なう経費の一部助成	146万円
商工費	スキー場安全管理事業	奥大山スキー場の雪崩に対する安全対策などを実施	3,487万円
	コミュニティビジネスモデル支援事業	地域住民の生活を確保するため、社会貢献を伴うコミュニティビジネスの活動助成	182万円
土木費	町道洲河崎下安井線改良工事	高規格道路建設にかかる周辺町道の整備を引き続き実施	1億4,380万円
	消防費	消防団協力事業所表示制度シール作成事業	消防団員が所属し、消防団活動に協力をいただいている事業所を表示するシール作成
震災に強いまちづくり促進事業		昭和56年5月31日以前に建築された住宅について、耐震調査経費の一部助成	35万円
教育費	協力金方式少人数学級負担	中学校少人数学級協力金(3年)	499万円
	地域教育担当指導主事設置事業	円滑な就学に向け学校・家庭・地域の連携推進等を図る専門職員を配置	932万円

【特別会計】

費目	事業名	事業内容	事業費
農業集落排水事業	農業集落排水施設整備事業	杉谷地区施設整備にともなう調査設計	2,470万円

継続は力なり、一三三名が単位取得

平成二十二年度 明德学園修了式

三月二十五日、山村開発センターにおいて、「明德学園」の修了式が行われました。

「明德学園」は、江府町の最高学府として昭和四十九年に開学。生涯学習のリーダー的存在として、三十年以上の歴史を数えます。

平成二十二年度も新たに四名の仲間を迎え、月一回の開講日には、一般教養・専門課程のさまざまな課題に取り組んできました。



修了式では、はじめに学長・藤原教育長が、この一年間の学事を報告。続いて修了生の報告が行われ、普通科、高等

科、研究科の単位取得者に証書が、また、普通科四学年、高等科四学年を修了された二十一名には、修了証書がそれぞれ授与されました。



▲研究科単位取得者を代表して谷口都子さん

また、この一年間、学び続ける心と身体の健康を維持し、休むことなく講座に出席し、熱心に学ばれた十七名のみならずには皆勤賞、普通科四年・高等科四年を修了したのちさらに研究科で永く学ばれた方に精励賞の表彰が行われました。精励賞は次のみなさんで、代表して、竹内理事長から清

水米子さんに、賞状と記念品が贈られました。



▲清水米子さん

●十七年生

加藤 昌子 (池の内)
大田美保子 (吉原)
清水 米子 (吉原)

●十八年生

矢下 宗正 (新一)
小田 隆 (池の内)

●十九年生

官能 千秋 (本三)
清水 純子 (本四)
川端 君枝 (本五)

●二十一年生

上田 義明 (本五)
仲嶋 勝利 (本五)
川上 実 (本五)

森田 喜代 (佐川)
藤原 嘉久 (池の内)
清水 要範 (吉原)

●二十四年生

川上 操 (助沢)

●二十七年生

新見美屋子 (袋原)

自ら学ぶ意欲、前向きな姿勢は、身体と心の健康につながります。精励賞を受賞された方々の姿には、いつも向上心を忘れず自分をみがき、ひたむきに学習してこられた歴史がしっかりと刻まれています。その背中を見つめる学園生のみなさんのまなざしは、「先輩に続こう！」と新たな学習意欲で輝いていました。



▲学園生を代表し謝辞をのべる板垣自治会長

*一年間の学習の成果
専門課程の作品と文集*
修了式会場には、専門課程のうち、華道・書道・陶芸・手工芸・水墨画の受講生の力作が展示されました。

また、今年も学生自治会編集の文集『明德』が発行されました。今回が二十集特集号となる文集『明德』は、一年間の学習の成果を発表する場として、作品の写真や、課題に合わせた随筆、句などの力作をまとめたもので、編集はすべて学園生の手で行われています。文集をご覧になりたい方は明德学園事務局(社会教育室：電話七五・二〇〇五)へお問い合わせください。



東日本大震災に
たくさんの方々の支援物資



みなさんから届けられた支援物資の一部（江府町役場）

三月十一日に発生した東日本大震災に鳥取県が中心となり、県内の市町村を通して支援物資を募りました。本町でも集落の区長さんを通して、支援物資の提供をいたしたところ、たくさんの方々の物資の提供をいただきました。

①保存食二百八十個、②水二千四百八十四本（地域振興株も含む）③その他飲料十七本、④生理用品十八個 ⑤粉ミルク十個、⑥紙おむつ百三袋、⑦毛布五十九枚（三月二十五日現在）

集められた支援物資は、県で集積され、被災地へ届けられます。

みなさんからの心温まる支援物資の数々ありがとうございます。

団体と個人に
感謝状を贈呈

三月二十五日、江府町役場では、江府町にここに感謝事業の感謝状が贈られました。

ここに感謝事業は、「小さくても元気で明るい輝きのあるまちづくり」を目指して、日頃から、いきいきと元気に、きらりと光る活動や活躍をされ、様々な積極的にいらっしゃる方やグループ・団体の皆さんに感謝し、その方々に感謝状を贈るものです。

贈呈式で、竹内町長は、「日頃から様々な活動に感謝しています。今後もますますのご活躍を期待しています」とあいさつ。

竹内町長から、感謝状と記念品が次のみなさんに贈られました。

感謝状贈呈者	
清水 要 範 さん（吉原）	個人
清水 清美 さん（吉原）	個人
笑 和 会 さん（吉原）	団体
奥 田 美 里 さん（柿原）	個人
芦 立 喜 明 さん（江尾）	個人
助 沢 子 供 会 さん（助沢）	団体
江 府 消 防 署 さん（武庫）	団体
佐々木 満 さん（洲河崎）	個人
影 山 猛 さん（洲河崎）	個人

美用営農組合が事例発表



事例発表を行う組合長の川上公行さん（米子コンベンションセンター）

三月十二日、米子コンベンションセンターで開催された鳥取県主催の「みんなで取り組むとっとり井手・ため池保全活動報告会」において、本町からは美用営農組合の組合長川上公行さんが事例発表をされました。

美用地区（美用、小原、栗尾の三集落）は、平成二十一年から県の「じげの農業復興プロジェクト支援事業」を活用し、地域の農業、集落を守っていく新しい仕組みづくりに取り組まれています。

全戸を対象に実施したアンケート調査をもとに分析、検討を重ね、また先進地への視察研修などにより、平成二十二年八月の美用営農組合設立までの経過について発表をされました。

また、会場内では美用レディース加工グループによるトマト加工品の展示即売も行われ賑わいを見せていました。



▶感謝状贈呈式に出席のみなさん
前列左から 清水清美さん、奥田美里さん、竹内町長、影山猛さん、佐々木満さん、後列左から 助沢子供会さん、笑和会さん、江府消防署さん

柿原集落で合同消防訓練



三月六日、柿原集落地内で、江府町合同消防訓練が行われ、柿原自衛消防隊、江府町消防団、江府消防署が参加しました。この合同訓練では、火事を想定し、消防車、小型可搬ポンプからの放水を行いました。

共同募金会が防犯ブザーを寄贈



三月十六日、江府小学校で、鳥取県共同募金会から防犯ブザーが新一年生に寄贈されました。

安心・安全なまちづくり支援事業配分として、防犯意識の向上と共同募金の広報を図るため、鳥取県内の新一年生に贈られます。

▶寄贈の様子
左から江府小学校加藤校長、鳥取県共同募金会村田事務局長、江府町社会福祉協議会清水会長

役場・関係施設の電話番号一覧（ひかり電話の場合は「5」をつけてください）

役場	総合健康福祉センター	子供の国保育園
総務課 75-2211	福祉保健課 75-6111	75-2704
企画政策課 75-3305	福祉事務所 75-6111	
町民生活課 75-3223	診療所医科 75-2055	総合体育館
議会事務局 75-3307	歯科口腔外科 77-2345	75-3229
山村開発センター（1階）		明道児童館
農林課 75-3222		75-2624
農業委員会 75-3222	防災情報センター	
産業振興課 75-3222	教育委員会 75-2223	老人保健施設 あやめ
建設課 75-3306	図書館・公民館 75-2005	75-3230
エバーランド奥大山		
奥大山スキー場管理課 77-2828		

町内無料電話サービス開始!!

発信音を理解しよう

町内無料電話は
番号の頭に「5」
をつけるだけ!!

1. 無料電話をかけると、最初に「プププ」と音がします。
2. 次に発信音が鳴ります。（※発信音にはそれぞれ意味があります。）

発信音① 「プルルル、プルルル」

➡ 通話できます。

※相手が出ない場合は、4分間呼び出した後「ツー、ツー、ツー」となります。

発信音② 「ツー、ツー、ツー」

➡ 相手が話し中です。

発信音③ 発信音無し（無音）

➡ 相手の告知端末に異常があります。

※端末のコード、電源が抜けている。端末が故障している等。

発信音④ ピッピッピッピー

➡ 相手が告知端末を未設置です。

※この場合は、通常の電話番号でおかけ直し下さい。

※町内の事業所の中には、無料通話対応専用の番号を新規設置されたところがあります。
各事業所の案内等をご確認の上、番号の最初に5をつける無料通話になります。

例：ジェイグリーン江府 (5-75-3288)

※一部、個人・事業所の中で、今回のサービスにご参加されなかったケースがあります。
この場合、従来の番号で有料となります。

防災行政無線から 地震情報などが瞬時に流れます

町民のみなさんのお宅や集落に設置してあります防災行政無線の個別受信機及び防災無線屋外無線塔から総務省・消防庁の発信する次の情報が全国瞬時警報システム（J-ALERT）により瞬時に流れるようになります。

- ①弾道ミサイル情報
- ②航空攻撃情報
- ③ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
- ④大規模テロ情報
- ⑤緊急に住民に伝達することが必要な国民保護に関する情報
- ⑥緊急地震速報（震度4以上の地震）

○運用開始時期 平成23年4月

○お問い合わせ先 役場総務課 電話番号 75-2211



▲ 個別受信機

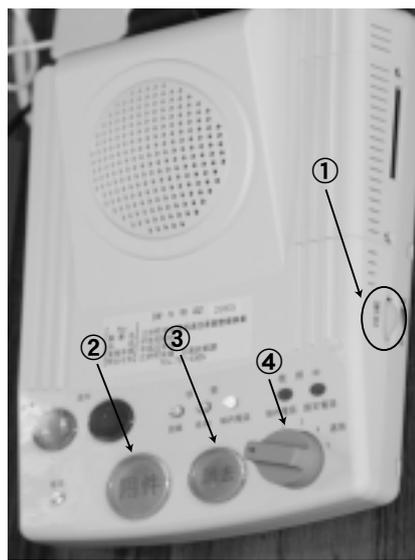


▲ 屋外無線塔

ひかり情報化事業に関するお知らせ

ひかり電話の工事が完了した家庭では、町内無料電話のサービスが始まっていますが、4月からはIP告知端末の運用が始まります。

そこでIP告知端末の説明、今後のスケジュールやお問い合わせ先についてお知らせします。



◆告知端末の説明◆

①【ボリューム】

告知放送の音量を調節出来ます。

②【用件ボタン】

録音放送があった場合、緑色に点灯します。

録音放送を聞くときは、このボタンを押してください。

→録音放送を消去する場合は③へ

③【消去ボタン】

「用件」ボタンを押して、録音されている放送を聞いている間、このボタンがオレンジ色に点滅します。ボタンを押すと録音されている放送が消去されます。

④【選局つまみ】

現在、使用していません。（どこを選択しても放送が聞けます）

◆今後のスケジュール◆

【告知端末本放送開始】…4月20日

※4月19日までは試験放送を行う予定です。

【集落放送等についての説明】…4月

区長会で各集落での放送の仕方について説明する予定です。各集落で使用するパスワードなどをお示しします。

◆お問い合わせ先◆

【告知サービス全般（町内無料電話、告知放送等）に関するお問い合わせ】

◇4月1日～30日 NTT西日本-中国 江府工事事務所
電話番号 080-0200-5668 (受付時間 平日9時～17時)

※5月1日以降の問い合わせ先については、後日お知らせします。

【インターネット／ひかり電話の申込み、サービスに関するお問い合わせ】

◇フレッツ光受付センター
電話番号 0120-931-968 (受付時間 平日9時～17時)

【インターネット／ひかり電話の故障に関するお問い合わせ】

◇故障受付／修理派遣 NTTサービス故障センター
電話番号 0120-248-995
〔故障受付 24時間／365日受付（夜間17時～9時は音声案内）〕

詳しくは、役場企画政策課（電話75-3305）までお問い合わせ下さい。

住宅の耐震改修等に補助金を交付します

昭和56年5月31日以前に建築された町内の一戸建て住宅に対して耐震改修等の補助金を交付します。

1. 補助金名 江府町震災に強いまちづくり促進事業補助金
2. 対象 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅
3. 内容 次の各事業について補助金が交付されます
(ア) 耐震診断（住宅の耐震性を診断）
(イ) 改修設計（耐震改修の設計）
(ウ) 耐震改修（耐震のための改修）
※補助金額は事業によって異なります。
※事業を実施する前に必ずご相談ください。
4. 補助率 3. の(ア)、(イ)、(ウ)にはそれぞれ、所有者の負担等があります。
内容により補助率、負担は異なりますので、詳しくは、役場町民生活課までお問い合わせください。
5. お問い合わせ先 役場町民生活課（電話番号 75-3223）



高齢者の運転免許自主返納を支援します

平成23年4月から、町内在住の高齢者が運転免許証の自主返納をした場合、町が町営バスの回数券もしくは江尾タクシーの利用券を交付します。以前自主返納をされた方も、返納から5年以内に申請されれば支援を受けることができます。

運転免許証の自主返納をお考えの方は、一度ご相談ください。

- ①対象者 65歳以上の町内在住者で、過去5年以内に運転免許証を自主返納された方
- ②内容 次のいずれかの支援を申請者が選択できます。
(ア) 町営バス回数券の交付（11枚綴り券×2冊分）
(イ) 江尾タクシー利用券の交付（500円券×8枚分）
- ③申請 役場町民生活課にて下記書類を持参ください。
(ア) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請書
（用紙を役場町民生活課にてお渡しします）
(イ) 鳥取県公安委員会発行の運転経歴証明書の写し、もしくは取消通知書の写し

※ 運転免許の自主返納手続きについては、黒坂警察署、溝口幹部派出所、西部免許センター等へ問合せください。

鳥取県公安委員会



返納



支援申請の問合せ窓口

江府町役場 町民生活課（電話番号 75-3223）



ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンについてお知らせします

平成23年度から接種費用助成を予定している3種類のワクチンについてお知らせします。

■ヒブ（インフルエンザb型）ワクチン及び小児肺炎球菌ワクチンについて

平成23年3月2日以降、全国でヒブワクチン、小児肺炎球菌を含むワクチン同時接種後の乳幼児において、数件の死亡例が報告されたことから、厚生労働省の判断でこの2種類のワクチンについては3月4日から一時的に接種が見合わせとなっていました。このたび、専門家の会議で評価を行った結果、安全性の懸念はないとされたため、平成23年4月1日から接種が再開されました。

対象となる方につきましては、通知及び予診票を送付いたしますので、ご確認の上、接種していただきますようお願いいたします。

①助成対象者について

ワクチンの種類	助成対象者	接種回数
ヒブワクチン	生後2か月～満4歳 (接種日時点で4歳以下)	1～3回
小児肺炎球菌ワクチン		1～4回

②対象者へ個別送付する書類：予診票、説明書、実施医療機関一覧

③接種の方法

- ・医療機関で実施しますので、事前に予約してください。
- ・接種時には、予診票及び母子健康手帳を持参してください。

■子宮頸がん予防ワクチンについて

子宮頸がん予防ワクチンについては、次の理由により、接種助成を一時的に見合わせるようになりました。

なお、ワクチンの供給状況を確認した上で、助成開始の際には対象者の方には個別に通知を送付します。 ※接種に必要な予診票などを同封します。

対象者の方につきましては、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

ワクチンの種類	助成対象者	接種回数	助成の見合わせ理由
子宮頸がん 予防ワクチン	中学1年生～高校2 年生に該当する年齢 の女子 (平成6年4月2日～平 成11年4月1日生まれ)	3回	■平成22年11月以降、全国的に接種費用 助成市町村の増加に伴い、接種者数が急 激に増加し、ワクチンの製造が追いつか ない状態となっています。 ■このため、ワクチンの供給状況を踏まえ、 当分の間、初回の接種者への接種を差し 控え、既に接種を開始した者への2回目・ 3回目の接種を優先することになりました。

※中学1年生から高校1年生は国の補助対象ですが、高校2年生は町が独自に助成します。

○問い合わせ先

役場福祉保健課 保健係 電話番号75-6111



「お店しらべプロジェクト」発表会は大成功!!

3月11日、子供の国保育園で年長児の「プロジェクト発表会」が行われました。

このプロジェクトは、年長児が「なぜだろう」と感じたこと、「もっと知りたい」と思ったことを1つのテーマにしぼってみんなで調べ発表するもので、今年のテーマは「お店」や「バーコード」について。4つのグループに分かれた「発表者」たちは、ちょっぴり緊張しながらも研究の成果を堂々と披露しました。



魚は境港から、野菜は市場から運ばれてきます。お菓子は工場から運ばれてきます。



■あさたろうグループ
「品物はどこからくるのかについて」
あさたろうグループは、あいきょうに見学に行つて、商品がどこからやってくるのかを調べました。品物によっては、市場から運ばれてくるものや工場から直接運ばれてくるものがあることなどを発表しました。

■サンタグループ
「お店のマークについて」
サンタグループは、お店の



ひまわり号はあいきょうやローソンで品物を積んで買い物に行けない人たちのために町中を回っています。



■あさがおグループ
「ひまわり号について」
あさがおグループは、実際にひまわり号の中を見せてもらったり、車が広がる様子を見せてもらったりしました。ひまわり号にどんな品物がのせられているのかを詳しく発表していました。

■チーターグループ
「バーコードについて」
チーターグループは、バーコードについて調べました。今はほとんどの商品にバーコードがついていますが、そのしくみは分かりません。そこで米子の東亜ソフトウェアと



お店のマーク当てクイズをします。このマークはどのお店のマークでしょう？



マークについて調べました。いろいろなお店のマークの由来を調べて、クイズ形式で発表し、発表を見に来られた保護者の方に答えてもらいました。

発表が終わると、保護者の方からの感想を聞きました。「詳しく調べてあってびっくりした」「上手に発表できていて感心した」「小学校に行つても力を合わせてがんばって」などの声が寄せられました。この号が発行される四月八日。みんなそろってピカピカの一年生です！



バーコードはアメリカの大学生が考えました。はじめは丸い形でした。バーコードの数字は国によってちがいます。



いう会社からゲストティーチャーに来てもらい、バーコードについて話を聞いたことをまとめて発表しました。

豪雪を吹き飛ばせ!

奥大山スノーソフトバレーボール大会

三月六日、休暇村奥大山の雪原で、第二回奥大山スノーソフトバレーボール大会が開かれました。

これは、江府町の総合型スポーツクラブ「奥大山ぶなの森クラブ」と、日野町のクラブ「Dオスポーツ」が共催し、体力・健康づくりの推進と、地域住民相互の交流・親睦を目的に企画したもので、町内外から八チームが参加しました。



冬の間、豪雪に見舞われた鏡ヶ成は、三月に入ってもまるで真冬のような積雪量。周囲はまだまだ春には程遠い景色でしたが、参加者たちは雪を吹き飛ばすような熱戦を繰

り広げていました。

結果は次のとおりで、決勝戦はDオスポーツ同士の戦いとなり、Bチームが優勝に輝きました。(カッコ内は町外チームの市町村名)

■Aリーグ

- 1位 DオスポーツB(日野町)
- 2位 マグマ体指
- 3位 タイガーマスク
うつぶき号(倉吉市)
- 4位 ぶなA

■Bリーグ

- 1位 DオスポーツA(日野町)
- 2位 Desperate
(境港市)
- 3位 ぶなB
- 4位 南部カッキーズ(南部町)



この指とまれ、こうふっ子!

スポーツ少年団員募集中です!!

江府町スポーツ少年団(野球・剣道)では、がんばる仲間を募集しています。運動が苦手・・・とか、ルールがわからないから・・・なんて、立ち止まっている人はいませんか?はじめは誰も同じです。仲間づくり、体力づくりに、どうぞ気軽にご参加ください。

【チロルジュニア江府(野球)】

★対象 小学生

★練習日時 平日:週3回程度 17:00~又は17:30~(ナイター練習もあります)

土日・祝日:半日又は1日

(団員には、練習表を配布します)

★練習場所 運動公園総合グラウンド

★問い合わせ先 保護者会長 三輪大輔(電話:75-2477)



【江府町剣道スポーツ少年団】

★対象 中学生以下

★練習日時 毎週月・木曜日 午後6時30分から

★練習場所 江府中学校 友信館

★問い合わせ先 代表指導者 遠藤敏彦(電話75-3240)

学があなたを応援します！

町では、経済的な理由で就学や進学が困難な方を対象に、次のとおり、援助制度を設けています。気軽にご相談ください。



要保護家庭等就学援助費

- 支給対象者（次の状態にある小・中学生の保護者）
 - 離別・死別等により、ひとり親家庭となった世帯【平成22年8月の法改正により、『母子家庭』から『ひとり親家庭』に対象が拡大されました】
 - 企業の閉鎖や会社の倒産により一時的に収入が激減した世帯
 - 災害や入院により世帯の支出が著しく増えた世帯 など
- 支給対象経費
学用品費、修学旅行費、給食費、通学費（支給額は、国の保護制度に基づき、町で定めています）
- 申請後、世帯の所得状況調査を行い、支給を決定します。
★申請及びお問い合わせは、各学校または教育委員会（電話 75-2223）まで

人権コーナー 和い輪いひろば⑪

住民の声でリレーする人権和い輪いひろば。新しい年度を迎えた今月は、ペンネーム「老女T」さんから。

自分の行動が周囲の幸せにつながり、その喜びがまた自分の自信と次への行動につながる…。Tさんはこのことを「老いを重ねるごとに」の一文でつぶられていますが、小さな子どもも、青春真っ只中の若者も、それはきっとみんな同じ。

「あなたがいてよかった。」…人はだれも、そう言ってもらえることで元気になれる気がします。小さなことで喜んでもらえて嬉しくなったTさんの心は、少女のようにときめいていたのかもしれない。

—こんなことで喜んでもらえた！！—

1年に数回しか会うことのないM子さんの年賀状は、温もりのある絵手紙です。私は、いつも大事に保存していました。ところが、一昨年の春から、四季折々に絵手紙が届くようになったのです。私はもう嬉しくて、家族に自慢したり、額に入れて玄関に飾ったりしていました。でも、礼状は出しても、何か形のあるものでお礼をしなくてはと気がかりでした。

昨年の春、会合でM子さんにお会いでき、何のお礼もしていないことをお詫びすると「いつもお礼をもらっています。あの葉書を読むと、不思議なことに、また絵筆を動かしたくなるんです。次は何を描いて喜んでもらおうかと楽しみに描いています…。」と、予想もしないM子さんの言葉でした。

礼状を出すのは当たり前のことです。小学生の作文のような手紙文を読んで「また絵筆を動かしたくなるお礼の葉書」と言ってくださったM子さんの思いやりに感激した私は、全く言葉が出ず、何度も頭を下げるだけでした。

私たちは、老いを重ねるごとに、体が不自由になり、何かと消極的になります。そんな時、ちょっとしたことで喜んでもらえると、嬉しくて意欲的になり、小さな自信につながっていくような気がします。

今、家庭・友人・地域で、お互いが喜び合い、認め合うことの大切さを実感しています。

今年も、「福よ来い来い」の年賀状から始まり、2月、3月とM子さんの絵手紙が届きました。大喜びの私は、ドキドキ、ワクワクしながら心をこめてお礼の葉書を書きました。

【ペンネーム：老女T】

…このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。教育委員会 人権同和对策室までお寄せください。

学校お助け隊だよ

江府小学校、江府中学校では、いよいよ新学期が始まり、ピカピカの新生も入学してきました。特に小学校一年生は、初めての徒歩通学やバス通学となり、毎日が不安と緊張の連続だと思えます。また、朝は通学班ごとに上級生といっしょに登校しますが、帰りは子ども達だけでの下校となり、心配に思っておられる保護者の方も多いと思います。



そこで、学校お助け隊では、今年度も、下校支援をして下さる方を募り、四月中は低学年児童の下校時間に合わせて、江府小学校から防災センター

までいっしょに歩いていただいたり、数カ所に立っていただいたりして、下校の見守りをお願いしているところです。しかし、五月以降の下校の見守りや、各集落のバス停付近の見守りをしていただけの方が少ないのが現状です。子ども達が安心して、安全に登下校するために皆さんのお力をお借りしたいと思います。

また、ゲストティーチャーなどになつて子ども達の学習のお手伝いをしていただく学習支援、本の読み聞かせや図書の整理などをしていただく読書支援、学校行事の準備などをお手伝いいただく学校行事支援、除草作業などの環境整備支援など、今年度も幅広い学校支援活動を行っていく予定です。ご協力をよろしく願います。

【お問い合わせ】

学校支援地域本部事務局

七五・二二二三

カイル先生のほのぼのコラム⑦

The last week has been tragic. I first want to say that my heart goes out to those of you reading this that had any friends or family in the effected area. I have been contacted by many people from America who were concerned for me. Where I'm from, we don't have earthquakes or tsunamis (or nuclear power for that matter). The worst sort of disaster we have is tornadoes and they rarely cause massive damage. Watching the news is depressing and uplifting at the same time. Although many people have been displaced from their homes, there are also stories of goodwill, mutual support and perseverance. Times like these test our hearts and the amazing reaction to this disaster from people the world over has been encouraging. It is a testament to the strength of our species that, despite our petty arguments over policy and practice, we can come together to overcome great hardships.

先週はずっと悲劇の連続でした。私がまず言いたいのは、これを読んでおられる方々の中に被害を受けた地区にご友人やご家族がおられたら、と胸が痛んだことです。アメリカに住む私に関わりのある多くの人たちが、私に（安否を気遣う）連絡をしてくれました。私の出身地には、地震も津波もありません（さらに詳しくいえば原子力被害も）。私たちが受ける最もひどい災害は竜巻で、希に甚大な被害をもたらします。ニュースをみると気持ちが沈んだり、高揚したりが同時に起きます。多くの人々が家を追われたにもかかわらず、そこには良心、助け合い、忍耐の物語があります。このような時間は私たちの心を試すものであり、この災害に対する世界中の人々の驚くべき対応は（私たちに）元気を与えるものでした。私たちには（それぞれの）政策や慣習についての小さな論争はありますが、私たちが耐え難い苦難を克服するために一つになれることは、私たちの種（人類）の強さを証明するものです。



4月の本棚

～町立図書館より～

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00

土日祝 8:45～17:30

TEL 75-2005

図書移動のお知らせ



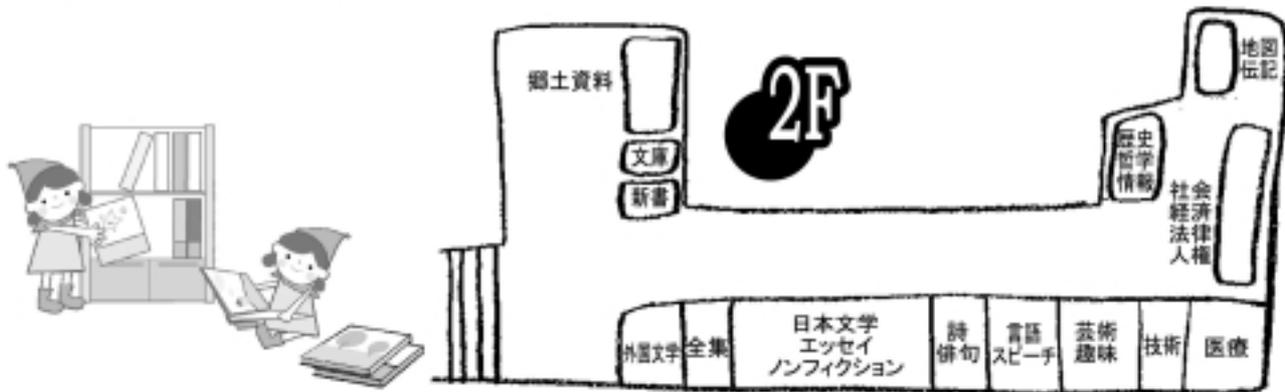
書架整備のため、大幅に配置を移動しました。
新しい配置の図書館もよりしくお願いします♪

1階

児童・家庭生活・大活字図書

2階

一般図書・郷土資料



*****こどもの読書週間*****

4月23日(土)～5月12日(木)



今年も「こどもの読書週間」がやってきました♪

4月23日の「子ども読書の日」から約3週間、みんなでたくさん本を読みましょう! 2011年の標語は、「友だち100冊つくるんだ」。江府町立図書館では標語に合わせて、「友だち」をテーマに特集展示をします。展示期間は、読書週間開始から5月末まで。ぜひご利用ください。

“友だち100冊つくるんだ”

農業委員会だより



TPPについて

TPP（環太平洋連携協定）とは、太平洋を囲む仲間をつくり関税をすべてゼロにしようという約束です。関税をなくすことで貿易が活発になり、参加した国の経済を発展させることが目的です。今年の十一月に約束を結ぶことを目指して話し合いをしています。

昨年末に農林水産省が発表した試算によると現在の食料自給率（カロリーベース）四〇パーセントからTPPを結び関税をなくした場合自給率が一四パーセントまで下がります。

主食である米は、ほとんど九割（一部新潟コシヒカリや有機米）が安い輸入品に代わります。自家用を除けば日本の米で残るのは一割程度で残る九〇パーセントが荒地が予想され、農業は深刻な打撃を受けることとなります。

他に農業のもつ役割は食料を作るだけでなく洪水や土砂災害も防ぐという多様な機能をもっていてTPPを結ぶことでそうした機能が失われます。

地球温暖化の影響で今後さらに食糧が安定的に供給されるとは思えません。食べ物を海外に頼ろうとするのではなく自分たちが食べるものは自分たちの国で作ること食料自給率を上げていくことが、特に大切だと思います。

老後の備えは万全ですか？ 「新しい農業者年金の特徴」

◎加入要件

- ・60歳未満であること
 - ・国民年金加入者であること
 - ・年間60日以上農業に従事していること
- 以上の要件を満たしていれば誰でも加入できます。

◎保険料…月額2万円～6万7千円で自由に選択可

◎80歳までの保証がついた終身年金

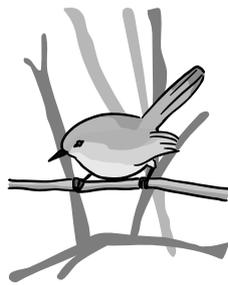
◎認定農業者や青色申告者等の担い手には国から保険料助成

◎保険料控除や公的年金控除の対象

このように、新しい農業者年金制度には、他の年金制度には無いたくさんのメリットがあります。ぜひ新しい農業者年金制度へ加入をおすすめします。

ひとこと

春告鳥(うぐいす)



春になるとまず「ウグイス」が思い浮かぶ。ウグイスは秋・冬には低地や暖地に移動し、春になるとよく繁ったササや、やぶなどで繁殖し、庭や垣根などにもよく姿を見せる。梅の咲く頃に「ホーホケキョ」と春の訪れを告げ、3月頃の鳴き声が最も美しいと言われている。

鳴き声と共に春の農作業の準備がそろそろ始まります。

農地相談会のご案内

農地の売買、賃借、転用など農地に関して日頃困っておられる事や疑問に思われている事がありましたらお気軽にお越しください。

◎相談日 平成23年4月28日(木) 午後1時30分から
山村開発センター

農業委員会総会（3月）

審議案件は、全て承認されました

- 1) 農用地利用集積計画について
- 2) 農地法第3条の規定による許可申請について



INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....

江府町特産物直売所「みちくさ」からのお知らせ

冬期間は毎週金・土・日曜日の3日間営業していましたが、4月14日（木）より下記のとおり平常営業となります。

○定休日 毎週水曜日 ○営業時間 午前9時～午後5時 ○お問い合わせ先「みちくさ」 電話75-2032

鳥取県暴力団排除条例が本年4月1日から施行されました！ ～県民が一体となって社会全体で暴力団を排除～

これまでの「警察対暴力団」の構図から、「社会対暴力団」の構図へと暴力団排除活動を転換し、県民が一体となって日常生活や社会経済活動の場から暴力団を排除して、安全で平穏な県民生活を実現することを目的として制定されたものです。

○ 条例の骨子

①暴力団の排除に関する基本的施策 ②青少年の健全な育成を図るための措置 ③不動産の譲渡等をしようとする者の講ずべき措置等 ④事業者の暴力団員等に対する利益の供与の禁止 ⑤暴力団員等が事業者から利益の供与を受けることの禁止 ⑥祭礼等からの暴力団の排除 ⑦義務違反者に対する措置と罰則

税務署からのお知らせ お酒を製造するには免許が必要です

現行の酒税法では、酒類を製造するためには、所轄税務署長の免許が必要です。

平成15年10月に創設された構造改革特別区域法により、特別区域内に指定された地域では特例でどぶろく・ぶどう酒等の酒類の製造免許を受けることが可能になったことに伴い、誰でも酒類を製造できると誤認され、全国各地で酒類の無免許製造の事実が把握されています。

酒類の製造免許を受けずに酒類（例えば：どぶろく、ぶどう酒）を造った場合は、例え自家用であっても酒税法違反行為となり、10年以下の懲役又は100万円以下の罰金という処罰の対象となりますのでご注意ください。

また、製造免許を受けずに製造された酒類と知りながら譲り受け、所持している人も処罰の対象となります。
－ 自家用の梅酒など（酒税法の例外規定）－

自らが消費する目的で市販の酒類（アルコール分が20度以上のもの）に、梅やカリンなど下記以外の物品を漬け込んだ酒類を造ることは問題ありません。（ただし、販売すると酒税法違反行為となります。）

※漬け込み禁止材料 米、麦、あわ、とうもろこし、こうりゃん、きび、ひえ、ぶどう、やまぶどう、でんぶん、酒類のかす

※酒類の製造免許に関するお問い合わせ、無免許製造に関する情報については、鳥取税務署（酒類指導官）へ。
電話番号 0857-22-2141 （音声ガイダンスに従い「2」を押してください。）

5月1日から7日は、憲法週間です

憲法週間にちなみ、裁判所、法務省、及び弁護士会の共催で、下記の行事が開催されます。

お気軽にご利用ください。

- 鳥取地方・家庭裁判所による裁判所見学会 （場所 鳥取地方・家庭裁判所米子支部）
 - ・日時 5月20日（金）午後1時～午後3時30分
 - ・定員 25人
 - ・申込先 鳥取地方裁判所米子支部庶務課
 - ・電話 0859-22-2205
- 鳥取県弁護士会による無料法律相談 （場所 鳥取地方・家庭裁判所米子支部）
 - ・日時 5月13日（金）午前10時～午後3時
 - ・定員 30人（当日受付順）
 - ・お問い合わせ先 鳥取県弁護士会
 - ・電話 0857-22-3912
- 特設人権相談所の開設 （場所 日野町山村開発センター）
 - ・日時 5月6日（金）午後1時～午後3時
 - ・お問い合わせ先 鳥取県弁護士会
 - ・電話 0857-22-3912

※鳥取地方法務局米子支局では、平日の午前8時30分から午後5時15分に毎日人権相談応じていますので、ご相談ください。（詳しくは、鳥取地方法務局人権擁護課 電話番号 0857-22-2289まで）

人 事

4月1日から産業振興課及び奥大山スキー場管理課を新設しました。
また、農林産業課は、農林課となりました。

平成23年4月1日付

【課長級】

農林課課長	瀬島 明正	農林産業課課長
農業委員会事務局長	大田 敏朗	農林産業課課長参事
教育振興課課長	山川 浩市	教育振興課課長 兼人権同和对策室室長

昇 任

奥大山スキー場管理課課長	岡田 雄成	農林産業課産業振興室室長
会計管理者兼出納室長	森田 哲也	会計管理者兼出納室長
産業振興課課長	奥田 慎也	総務課課長補佐
建設課課長	下垣 吉正	建設課課長補佐
総務課参事	加藤 泉	建設課課長補佐
人権同和对策室室長	中川久美子	教育振興課課長補佐 兼人権同和对策室室長補佐
兼教育振興課課長補佐		

【課長補佐級】

【課長補佐】

農林課課長補佐	白石 和恵	農林産業課課長補佐 兼農業委員会事務局長
建設課課長補佐	川上 良文	福祉保健課課長補佐

昇 任

子どもの国保育園園長補佐	仲嶋 明子	子供の国保育園主査
企画政策課課長補佐	池田 健一	企画政策課係長
町民生活課課長補佐	日野尾泰司	町民生活課係長

【主 査】

総務課主査	松原 俊二	農林産業課係長
-------	-------	---------

【主幹級】

建設課主幹	生田 志保	教育振興課係長
町民生活課主幹	長尾 英俊	福祉保健課係長
教育振興課主幹	西岡 浩治	町民生活課係長兼総務課係長

昇 任

福祉保健課主幹	浦部 学	建設課主任
福祉保健課主幹	道下 尚徳	福祉保健課主任
建設課主幹	道下 隆志	建設課主任

【主任級】

昇 任

町民生活課主任	奥田真理子	町民生活課主事
福祉保健課主任保健師	大下ゆう子	福祉保健課保健師

新採用

教育振興課主査	景山 敬文	鳥取県
建設課主事	伴藤 雅哉	
福祉保健課主事	福井 修一	

退 職

(平成23年3月31日付)

太田 厚	建設課長
山本 節美	町民生活課課長補佐

行事あれこれ

4月

都合により、日程が変更される場合があります。

5月

日曜日	行事名	場所	時間
11月			
12火	ふれあいデー 1歳6か月児・2歳児・3歳児健診	子供の国保育園 総合健康福祉センター	10:00~11:30 受付 13:00~13:30
13水			
14木	ふれあいデー 家族の会	子供の国保育園 総合健康福祉センター	10:00~11:30 10:00~12:00
15金	赤ちゃん健診・BCG予防接種	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
16土			
17日			
18月			
19火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
20水			
21木	ふれあいデー もの忘れ外来 江府小学校修学旅行 ~22日	子供の国保育園 江尾診療所	10:00~11:30 受付 13:00~16:00
22金			
23土			
24日			
25月			
26火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
27水			
28木	明德学園入学式 ふれあいデー 農地相談会	山村開発センター 子供の国保育園 山村開発センター	10:00~ 10:00~11:30 13:30~16:00
29金	昭和の日 毛無山登山道開き祭		
30土			

日曜日	行事名	場所	時間
1日			
2月			
3火	憲法記念日		
4水	みどりの日		
5木	子供の日		
6金			
7土			
8日			
9月			
10火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
11水			
12木	家族の会 ふれあいデー	総合健康福祉センター 子供の国保育園	10:00~12:00 10:00~11:30
13金	ぼちぼち倶楽部	総合健康福祉センター	13:30~15:30
14土			
15日			

●広域隣保活動・児童館事業の参加希望者は、本五集会所(75-2624)へ連絡して下さい。

ハローワークから求人情報

●求人情報・採用に関する事などは米子公共職業安定所根雨出張所(電話72-0065)へ連絡して下さい。

ハローワーク根雨では、地域と職種ごとに求人区分して公開カードを提示しています。県外での就職を希望される方は、相談窓口のコンピュータで検索もできます。

ハローワーク根雨の管轄の町別の求人情報は、毎月2回第2、第4火曜日に発行しています。また、ハローワーク米子の情報も提供しています。

インターネットにより全国のハローワークの求人情報(毎日更新)を検索できます。

<http://www.hellowork.go.jp>

ハローワーク根雨では、仕事に関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

江府町人権同和問題啓発標語

江府小学校1年 かとう み さ ともだちと にこにこえがおで 手をつなぐ
江府小学校1年 もりた しゅんぺい おもいやり やさしいことば ありがとう

人の動き

3月届
(敬称略)

◎ご結婚を祝します

中原 英一) 鳥取市から
徳岡 敬子) 半の上

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
杉谷 末次 碧生 男 義晃
御机 中田 篤 男 尚

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
荒田 藤原 要 77歳 花枝
貝田 遠藤 五鈴 92歳 堅一
佐川 梶原 幸枝 89歳 一幸
小原 末次 廣喜 70歳 敏江
貝田 藤原 澤治 83歳 隆志
小原 谷口トシエ 85歳 一郎

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(3月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

助 沢 加藤 民恵 本人退院
御机 仲田美恵子 本人退院
尾の上原 中尾 倫子 本人退院
宮市 長岡利恵子 夫邦一退院
袋原 千藤 昭夫 本人退院

◎香典返しとして

荒田 井上 一也 祖母照枝死去
荒田 藤原 淳一 父要死去
佐川 梶原 一幸 母幸枝死去
貝田 遠藤 堅一 母五鈴死去
小原 末次 敏江 弟廣喜死去
貝田 藤原 隆志 祖父澤治死去

交通死亡事故ゼロ継続日数

1,879日 (4月1日現在)

火災ゼロ継続日数

138日 (4月1日現在)

町の人口 3,485人 (-15)
男 1,626人 (-9)
女 1,859人 (-6)

世帯数 1,137世帯 (-1)

3月末現在()は前月比

平成23年度の国民年金保険料について

平成23年4月分から平成24年3月分までの国民年金保険料は、**月額15,020円**です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネットなどを利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。保険料は納付期限(翌月末日)までに納めましょう。

ホームページをリニューアルします ご意見を!

江府町のホームページをリニューアルします。
ご意見、ご要望をお寄せください。

○方法 郵便による方法、電子メール、電話などでお寄せください。

○締め切り 平成23年5月2日(月)

○お問い合わせ先

住所 689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475番地
江府町役場 総務課
電話番号 0859-75-2211
メールアドレス soumu@town-kofu.jp

江府町消防団人事(敬称略)

4月1日付

・再任 消防団 団長 大岩 泰彦
(任期 平成23年4月1日~2年間)
・昇任 第2分団 分団長 川上 良文
第2分団 副分団長 桑原 巧
第2分団 班長 日野尾 泰司
・入団 第2分団 団員 浦部 達洋

3月31日付

・退団 第2分団 分団長 下垣 吉正
第1分団 団員 森田 幸喜

江府町農業公社へのお電話(ひかり)でつながらない場合は、
「5」をつけずに75-2422でお願いします!

農業公社への電話は、事務所に職員が不在の場合、職員の携帯電話に転送されるようになっていきます。

ただし、ひかり電話(町内無料電話)で575-2422とダイヤルすると農業公社の職員に転送されないため、不在の場合は、電話を取ることができません。その場合は、「5」をつけずに75-2422をダイヤルしてください。

今月の国民年金

納付期限

4月分
平成23年5月31日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

《4月の納税は》

・軽自動車税

納期限は5月2日(月)です。
(口座振替は5月2日)

はきものをききちんと

そろえましょう

江府町 明るい家庭づくりのしおりから



夢と希望に胸ふくらませ...

卒園式・卒業式

3月8日に江府中学校、3月23日に江府小学校、そして3月29日に子供の国保育園で、それぞれ卒業式、卒園式が行われました。

卒業生、卒園生たちは、お世話になった先生や友だちとの別れを惜しみながら新しい春への第一歩を踏み出しました。



町長後記

三月十一日の午後、東日本を中心とした大地震と大津波が発生し、多くの尊い命が奪われる大惨事となりました。犠牲となられました皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに被害に遭われましたみなさまに心からお見舞いを申し上げます。また、福島県においては、原子力発電所の地震による事故により、多くの方が避難生活を送られておりますことにもお見舞いを申し上げます。

さて、地震発生から本町においては、被災地の支援のため義援金ならびに支援物資の募集を行いましたところ、多くの町民のみなさまから、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。江府町といたしまして、鳥取県と協力して被災地へのご支援を続けてまいります。

このたびの災害を教訓として、町民の皆様が「安全で安心して住み続けられるまち」づくりを努めてまいります。

災害、防災に関することは、役場総務課までお問い合わせください

電話 七五・二二二一



発行／江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
TEL(0859)75-3223 FAX(0859)75-2389
ホームページURL : <http://www.town-kofu.jp/>

編集／町民生活課 印刷／富士印刷(有)